

令和4年度 事業計画書（案）

I 事業の目的

公益財団法人 長崎県消防協会は、長崎県及び県内市町、消防本部等関係機関との連携のもと、消防思想の普及啓発、消防団員等の士気の高揚、消防の団結力を高め、消防技術の向上を図るための事業を行う。

II 事業の内容

令和3年度においては、次の事業等を実施する。

法人の管理

令和4年度予算額：3,026,780円

1 法人の管理・運営事務

(1) 県消防協会主催会議等の開催

県消防協会の適正な運営を行うため、定款等に基づき、次の会議等を開催する。

① 理事会	令和4年 5月16日（月） 令和4年 5月31日（火） 令和4年11月12日（土）
② 定時評議員会 評議員会	令和4年 5月31日（火） 令和4年11月12日（土）
③ 幹部理事会	令和4年 4月28日（木） 令和4年11月 2日（水） 令和5年 3月17日（金）
④ 監事監査	令和4年 5月10日（火）
⑤ 市町村消防団担当者会議	令和4年 9月上旬予定

(2) 日本消防協会等主催会議への出席

日本消防協会等が開催する次の会議に出席する。

- ① 消防協会九州ブロック協議会
九州各県消防協会長会議
令和4年7月予定
於：未定
- ② 日本消防協会定時評議員会・全日本消防人共済会総代会
令和4年6月21日（火）
令和5年3月3日（金）
- ③ 日本消防協会監査
令和4年5月下旬予定
- ④ 九州地区消防協会実務担当者会議
令和4年7月予定
於：福岡県
- ⑤ 都道府県消防協会事務局長会議・共済会支部事務長会議
令和5年2月22日（木）

2 情報の提供・収集

(1) 県消防協会

① ホームページによる情報提供

<http://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/anzen-anshin/bosai-kokumihogo/kankeidantaikikan/syouboukyoukai/>

② 機関誌「まとい」発行

(2) 日本消防協会

① 機関誌「日本消防」への寄稿及び配布

② ラジオ番組「おはよう！ニッポン全国消防団」への出演

③ 季刊誌「いきいき消防」の配布

公益目的事業 1

令和4年度予算額：5,814,135円

防火防災意識の向上と防火防災思想の普及促進を図り、消防団員の士気の高揚と団結強化を推進するための事業

1 消防団大会

令和4年6月25日（土）、第75回長崎県消防団大会を、佐世保市との共催により「アルカス SASEBO」で開催する。

〔内容〕表彰（授与・伝達・披露） 意見・体験発表 2名

〔県消防協会表彰〕

県内市町・消防本部から推薦のあった優良消防団及び消防団員（職員）について消防協会表彰規程に基づき表彰し、長崎県消防団大会において授与する。

2 長崎県消防殉職者慰霊祭

令和4年11月12日(土)、長崎市内において、無宗教、献花方式で行う。

3 全国消防殉職者慰霊祭

令和4年9月15日(木)、東京都・ヤクルトホールで開催される第41回全国消防殉職者慰霊祭に遺族代表を引率、参加する。

4 防火啓発事業

(1) 長崎県防火ポスターコンクール

防火に関する意識を高め、防火思想の普及を図ることを目的として、秋の全国火災予防運動に合わせて、県内小学生(4年生以上)を対象に防火ポスターの募集を行う。

(2) 防火ポスター及び全国中学生「防火防災に関する」作文の募集
(全日本消防人共済会)

県内小中学生を対象に「防火ポスター」を、又県内中学生を対象に「防火防災に関する」作文の募集を行い、応募した作品の中から各2点を選考し、全日本消防人共済会の選考会に応募する。

公益目的事業2

消防団員の技術向上、体力を練成するための健康増進・資質向上のための研修会等の事業

令和4年度予算額：14,823,183円

1 県消防協会

① 第37回長崎県消防ポンプ操法大会 令和4年8月7日(日)
(長崎県消防学校)

② 消防団員の指導者養成
消防団員指導員課程研修 令和4年11月7日(月)～8日(火)
(長崎県消防学校)

③ 女性消防団員研修事業 令和5年3月予定
県内女性消防団員の代表が一堂に会し、消防防災に関する研修を行い、相互の情報交換と交流を通じた防災意識の向上と、地域防災の新たな担い

手と期待される女性消防団員の育成及び消防団の活性化を図る。

④ 表彰事業〔県消防協会定例表彰〕

令和5年1月5日～10日の県内出初式に会長、各副会長等が出席し、消防に関して功績のあった消防団員及び協力者等に対し、県消防協会の表彰規程に基づき、表彰を行う。

特別有功章 250名、有功章、功労章、精続章（20年・30年）
表彰状、感謝状（1～4号、退職消防団員の勤続年数、階級による）

2 日本消防協会

① 第29回全国消防操法大会 令和4年10月29日（土）

（千葉県市原市 千葉県消防学校）

県大会の「小型ポンプ操法の部」の優勝チームを派遣する。

② 第27回全国女性消防団員活性化徳島大会 令和4年11月22日（火）

大会：アスティとくしま（徳島市）

情報交流会：アスティとくしま

* 全国大会への参加に対し助成し、消防団活動の活性化と地域防災力の向上を図る。

③ 日本消防協会定例表彰

第75回日本消防協会定例表彰式 令和5年3月3日（金）

ア 消防団表彰 当別表彰まとい、表彰旗、竿頭綬

イ 消防団員・職員表彰 功績章、精積章、勤続章

ウ 優良女性消防隊表彰 表彰旗

エ 優良女性消防隊員表彰

④ 女性消防団員制服等の交付 年4回

⑤ 第48回消防団幹部特別研修〔東京都〕

令和5年1月中旬

⑥ 第22回消防団幹部候補中央特別研修【男性の部】（東京都）

令和5年2月上旬

⑦ 第22回消防団幹部候補中央特別研修【女性の部】（東京都）

令和5年2月中旬

- ⑧ 消防団員福祉共済制度福祉増進事業
健康管理や体力練成に役立つ健康器具・体力練成器具の配布
- ⑨ 第30回全国女性消防団員活性化長崎大会準備委員会立上げ

収益事業等（その他1）

令和4年度予算額：457,908円

1 日本消防協会事業の推進

① 福祉共済事業

消防団員の死亡・障害・入院等に対する生活を守るための福祉増進

ア 掛金納付、給付手続き

イ 福祉共済制度への加入促進

② 火災共済事業

ア 加入申込み、共済金支給手続き

イ 火災共済への加入促進

③ 消防個人年金事業の加入促進

消防団員の老後の生活を支えるための福祉増進

④ 婦人消防隊員等福祉共済事業

婦人消防隊員、婦人防火クラブ員等が、死亡・障害・入院等となった場合、弔慰金又は見舞金を支給する。

⑤ 防災車両等の交付

消防団の活動のための消防車両の交付

⑥ 消防育英事業

消防殉職者、消防に協力して死亡した者等の子弟の奨学金の支給等

⑦ 全国消防団応援の店

地域の消防団員を支援するため、協賛店舗が団員やその家族に割引などのサービスを行う。

収益事業等（その他2）

令和4年度予算額：3,692,544円

1 長崎県消防協会福祉厚生事業

消防団員が後顧の憂いなく消防団活動に専念していただくように、死傷された場合の弔慰救済、子弟に対する育英事業等を実施する。

ア 弔慰金の給付

公務又は公務外で死亡した団員及び消防協力者に対し、弔慰金を支給する。

イ 見舞金の給付

職務に起因して疾病を負った団員、傷害を受けた団員並びに職務のために出勤し、不在中住家を焼損又は流出した場合に見舞金を支給する。

ウ 育英金の給付

公務で死亡した団員及び消防に協力して死亡した者の遺児に対し、育英給付金を支給する。

エ 事故救援金

団員が公務のため自動車を運転中に、事故により損害を受けた運転者に対し、育英給付金を支給する。

- * 本事業の財源は、昭和45年度から6年間で県、市町村、消防団員、民間からの寄付で合計1億円の福祉厚生事業基金を造成し、その運用果実によって福祉事業を実施しているが、平成2年度から平成24年度（終了）までに団員1人、年500円の寄付金を拠出し、総額3億4千5百万円を造成し、全て国債で運用している。

収益事業等（その他3）

1 消防団員応援優遇事業

地域ぐるみで消防団を応援するため、県内の事業所の協力を得て、消防団員への優遇措置を講ずることにより、消防団員の処遇改善並びに団員の増加に資する。

・県内の事業所や店舗等が「消防団員応援の店」として登録し、会員証を提示した消防団員及び家族に対して各種サービスや割引等の優遇措置を行うとともに、消防団員募集ポスターを店舗内に掲示するなど、消防団員への支援に協力を依頼する。